

第1回 徳島整形外科登竜門医会～Resident Research Day～

拝啓 陽春の候、先生方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、この度、第一回徳島整形外科登竜門医会を下記要領にて開催させていただきます。Mini Lectureとしては、教室員より整形外科治療のトピックスについて解説して頂き、特別講演としては国内で活躍されている講師を招き、運動器治療の最前線についてご講演頂きます。万障お繰り合わせの上、多数ご出席賜りますようご案内申し上げます。なお、本研究会は後期研修医一年生が英語で発表・討論すること(米国のResident Research day(研修医の卒業式))を目的の一環としております。会の終了時、優秀研修医にはResident of the year 2013が贈られます。謹啓

Resident Presentation

Chairman : Department of Orthopedics Institute of Health Biosciences
The University of Tokushima Graduate School
Associate Professor Tetsuya Matsuura,MD,PhD

Presentation1

[Discoscopic findings of the high signal intensity zone on MRI
of the lumbar intervertebral disc]

Presenter : Kosuke Sugiura,MD*1

Presentation2

[Pigmented villonodular synovitis of the knee joint in a 5 years old girl]

Presenter : Makoto Takeuchi,MD*2

Presentation3

[CT-based morphological assessment of the hip joint in Japanese general population:
association with morphological indicators of femoroacetabular impingement]

Presenter : Kazuaki Mineta,MD*3

*1.2.3 Department of Orthopedics Institute of Health Biosciences The University of Tokushima Graduate School

Mini Lecture

座長：徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 運動機能外科学 講師 酒井 紀典 先生

『徳島大学病院における骨粗鬆症外来 -抗RANKL抗体登場の意義-』

演者：徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 運動機能外科学 合田 有一郎 先生

特別講演

座長：徳島大学病院 病院長 安井 夏生 先生

『脊椎内視鏡手術の進化 ～局所麻酔・灌流無血野へのパラダイムシフト～』

演者：徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 運動機能外科学 教授 西良 浩一 先生

平成26年 4/9 (水) 19:00-21:05

ホテルクレメント徳島 4階『クレメントホール』

徳島市寺島本町西1-61
Tel088-656-3111

本講演会は、日本整形外科学会の教育研修会（専門医資格継続単位または脊椎脊髓病医資格継続単位）として認定（1単位：1,000円）されております。専門医分野：11：骨盤・股関節疾患、12：膝・足関節・足疾患

本学術講演会に参加されました先生方には徳島県医師会生涯教育講座2単位（カリキュラムコード：57：外傷、59：背部痛、60：腰痛、61：関節痛）を取得された旨を登録しコンピュータにて累計単位に加算致しますので徳島県医師会会員証を必ずご持参下さい。

※講演会終了後、意見交換会を予定しております。

※ご参加頂いた確認の為、ご施設名、ご芳名のご記帳をお願い致します。なお、ご記帳頂いたご施設名、ご芳名は医薬品及び医学、薬学に関する情報提供の為に利用させて頂くことがございます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。